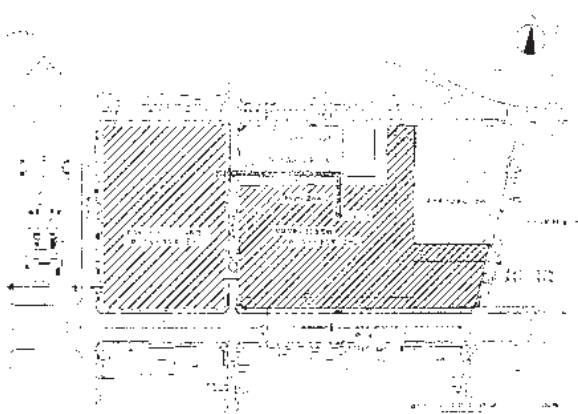


東邦ガス

地域冷暖房ケーススタディ 1987

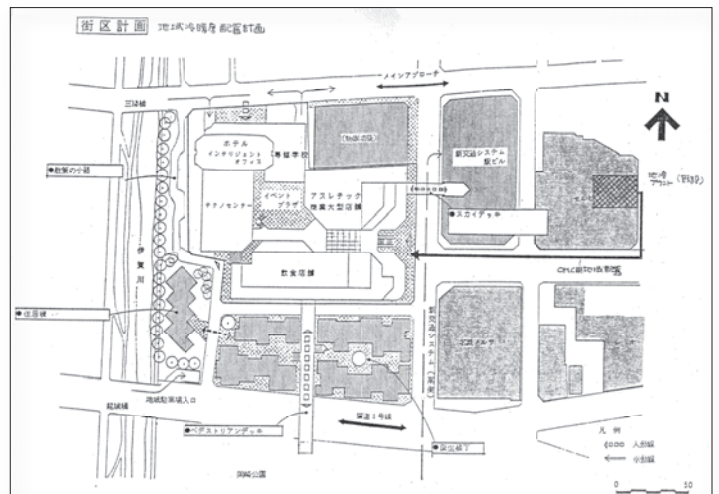
名古屋市東区東桜一丁目地区の放送センター、文化会館、ターミナルビルの3建物への熱供給計画を検討する。検討項目は熱負荷想定、熱媒の選定、配管方式の検討、熱供給条件、熱源方式の比較、（① 全ガス方式、② 全電気方式、③ 電気ガス併用方式）配管系統図、概算工事費、運転費算定 から構成されている。



OHC 計画 1988

東邦ガス（岡崎ガス）からの要請で岡崎市康生通西4丁目地区の熱供給計画に参画した。

1972年の花畔団地への熱供給計画から始まって、1975年に石狩湾地域冷暖房計画をケーススタディとしてまとめた実績があり、その後、1987年、名古屋市東桜地区での地域冷暖房の計画に参画していた。1988年、岡崎市康生通りの計画は、敷地面積16484㎡で、テクノセンタ、専修学校、インテリジェントオフィス、ホテル、アスレチック、物販・飲食店を用途の異なる施設、総面積約、50000㎡の冷暖房を地区でカバーするものである。地下にプラントを設置し冷熱、温熱を年間供給としている。システムは全ガス方式、全電気方式、電気ガス併用方式で比較検討するものである。



岡崎市康生通西4丁目地区

他に1993年コージェネレーションシステムのスタディを受託している。

中部電力

氷蓄熱空調システムの検討 1988

「エコアイス」深夜電力利用はどこまで有効か事務所面積と氷蓄熱の有効性の相関性のスタディを行った。